
プログラマブル変換器用
シリアル通信 コントロールソフト
Set3x7x
インストールマニュアル

Ver. 1. 1. 0

目 次

1	概要	1
2	動作環境	2
3	設定ソフトのインストール	3

1 概要

本書は、PC から絶縁型プログラマブル変換器を設定するシリアル通信コントロールソフトウェア Set3x7x のインストール方法と設定について記述しています。

表 1-1 絶縁型プログラマブル変換器 機種一覧

シリーズ	型式	名称
MS3700 シリーズ (プラグインタイプ)	MS3768	関数演算器 (リニアライザ)
	MS3771	熱電対温度変換器
	MS3772	測温抵抗体温度変換器
	MS3773	mV 信号変換器
MS3900 シリーズ (ラックマウントタイプ)	MS3971	熱電対温度モジュール
	MS3972	測温抵抗体温度モジュール
	MS3973	mV 信号モジュール

本プログラムは取扱説明書を pdf ファイルとして用意しています。

2 動作環境

本プログラムは、PC の Windows 7、10 上で動作します。
プログラマブル変換器との通信のために PC にはシリアル・ポートが必要です。

通信ケーブルには、専用ケーブル（形式：MS-CBL01）を使用します。

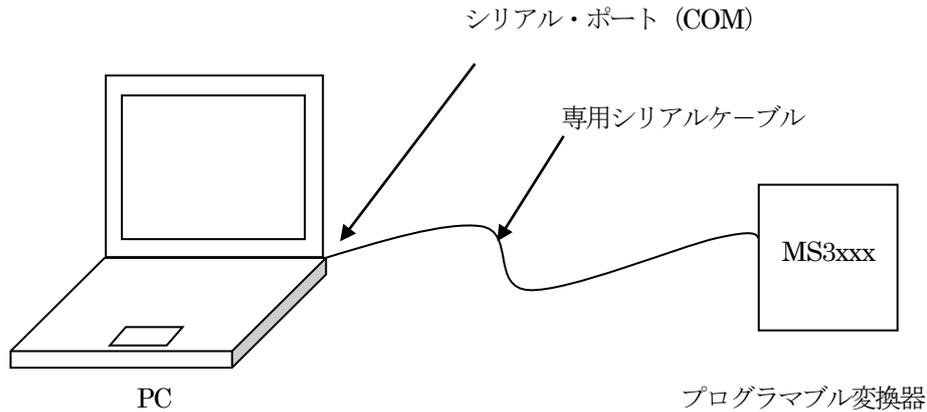


図 2-1 PC とプログラム変換器の接続

[USB 使用時]

USB ポートを使用する時は、専用シリアルケーブル（MS-CBL01）と USB 変換アダプタ（REX-USB60F）を使用します。尚、REX-USB60F を使用するにはドライバソフトウェアのインストールが必要です。ドライバソフトウェアのインストール方法は REX-USB60F の取扱説明書を参照してください。

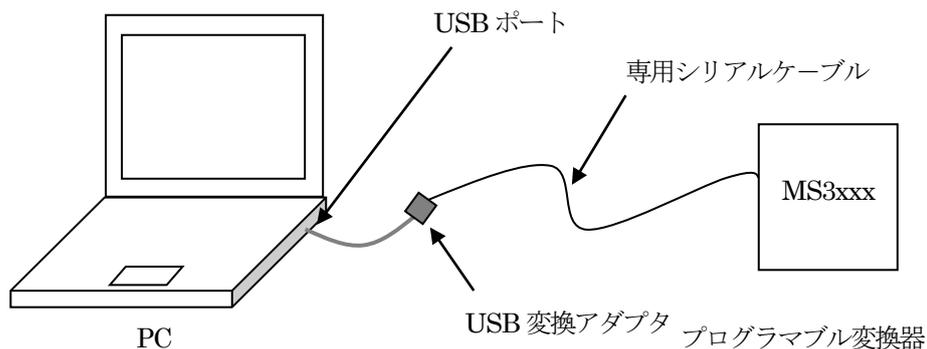
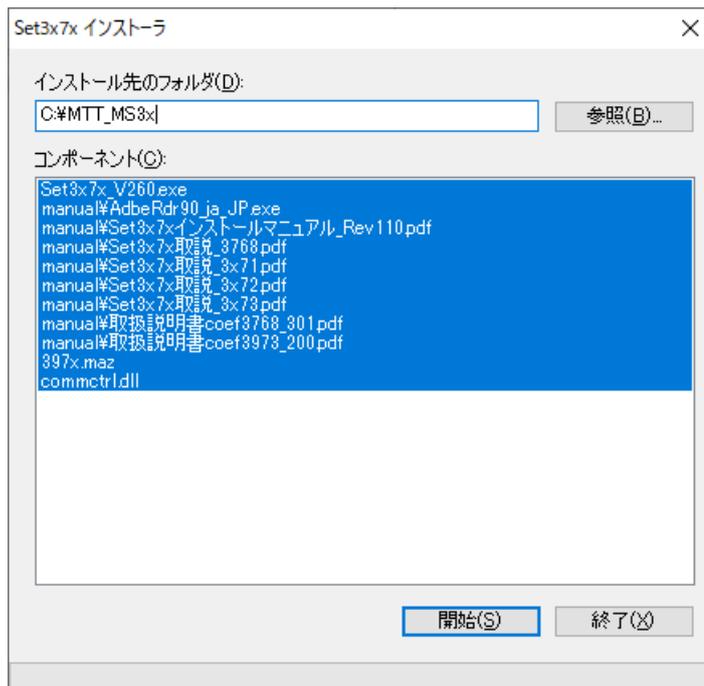


図 2-2 PC とプログラム変換器の接続 (USB 使用時)

3 設定ソフトのインストール

インストールメディアはCD-ROM 1枚となります。CD-ROMはMS-CBL01通信ケーブルに同梱されています。
インストーラは弊社ホームページ (<http://www.mtt.co.jp/>) からダウンロードすることも可能です。

1. Set3x7x コントロールソフトの CD-ROM の直下、またはホームページからダウンロードしたファイルを解凍したフォルダ内の「setup.exe」を実行することでインストーラを起動します。
2. Set3x7x コントロールプログラムのインストール先を設定します。
標準ではSet3x7x コントロールプログラムのインストール先フォルダは「C:\%MTT_MS3x」となっています。



インストール先を確認後、「開始」をクリックするとインストールを開始します。
インストールが完了するとインストーラは終了します。
インストールしたフォルダの **manual** フォルダにある取扱説明書をご参照の上プログラムを実行してください。